

日没時間が早まります 歩行者・自転車の見落としに注意しましょう

まだ、買物や帰宅など、人が動いている時間帯に暗くなるため、歩行者や自転車の発見が遅れるなど交通事故の危険性が高まります。

交差点事故をなくそう 歩行者・自転車 再確認

《過労運転の防止》

- 「ぼ〜っと」すると、目は開いていても、見えていません「その運転、大変危険です」
- こまめに休憩をとりましょう (2時間走行15分休憩)

バックする時 「たぶんいないだろう・・・」は、ダメ

信号待ち車への追突 漫然運転、わき見運転に注意しましょう

確認してから、ハンドル操作 すべての操作は、必ず確認してから行いましょう

～2時間走行、15分休憩～

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

下り坂のカーブ 道路わきの標識に軽自動車が衝突

意識のない状態で病院へ

- ◇下り坂では、事前に十分なスピードダウンとシフトダウンの実行◇
- ◇カーブ特有の危険を意識し、カーブの手前で十分スピードダウン◇

2024/10/14(月)

14日昼12時半すぎ、福島県の国道の峠で、軽自動車が道路脇にある標識の柱に衝突し、横転しました。この事故で軽自動車に乗っていた80代の女性が意識の無い状態で病院に運ばれたということ。

早朝5時 信号のない交差点 自転車と乗用車が出合い頭に衝突 自転車の80代男性、頭や足の骨を折るなど意識不明の重体

自転車側の道路に一時停止の標識

- ◇一時停止しないことほど、恐ろしいことはない◇
- ◇タイヤが止まって、はじめて「一時停止」◇
- ◇相手が、一時停止でも、止まらない・・・かもしれない◇

2024/10/14(月)

14日午前5時半ごろ、愛知県の信号のない交差点で、自転車と乗用車が出合い頭に衝突しました。この事故で、自転車に乗っていた近くに住む男性(83)が頭や足の骨を折るなどして意識不明の重体となっています。乗用車を運転していた会社員の男性(60)は、職場に出勤する途中だったということで、けがはありませんでした。現場の交差点には、自転車側の道路に一時停止の標識があり、警察は事故の詳しい原因を調べています。

夜7時 横断歩道のない場所 右から横断してきた高齢女性 軽乗用車にはねられ死亡

- ◇横断歩道のない場所・・・「渡ってくるかもしれない」かもしれない運転で、事故防止◇
- ◇夜間 右からの横断歩行者・自転車は、『発見が遅れる』ので注意しましょう◇

2024/10/14 (月)

12日午後7時ごろ、新潟県の市道で、近くに住む女性(84)が軽自動車にはねられ死亡しました。警察によりますと、事故現場は横断歩道がなく、軽自動車が市道を走行していたところ、右から横断してきた女性と接触したということです。警察は、事故の原因などについて詳しく調べています。